

令和8年度 第4回 崇化館地域会議 会議録

■日 時 令和8年8月18日（火） 午後6時30分～午後7時45分

■場 所 崇化館交流館 4階 第2会議室

■出席者 <委 員> 井口 貴視 井上 眞一 高橋 通郎
 塚田 泰久 柘植 伸夫 都築 紀雄
 西村 温 藤井 康博 三宅 良彦
 <交流館> 森波 かおり（館長）
 <事務局> 加藤ひろみ（地域交流課担当長） 柴田健太郎（地域交流課主査）

■欠席者 鈴木 雅之 玉谷 正美
 西田 悠一郎 福岡 明雄
 松山 純成

■次 第 1 開会 豊田市民の誓いの唱和
 2 会長あいさつ
 3 協議事項
 ロジックモデルの検討

■議 事（要約）

3 協議事項

グループごとにロジックモデルを作成し、発表した。

<グループ1>

資源	活動	活動の結果	短期的な成果	中期的な成果	長期的な成果
自治区行事 子ども会 老人会 挙母まつり	顔合わせができるイベント 子ども会や 老人会の復活 隣組での 懇談	顔見知りが増える お互いのことを知る	顔を見たら 挨拶できる 関係になる	困りごとが 相談できる 関係になる	崇化館地区 への定住 地 域 の 人 が 住 み や す い と 感 じ る

<グループ2>

資源	活動	活動の結果	短期的な成果	中期的な成果	長期的な成果
夢フェスタ 環境美化 立哨 自治区行事 子ども会 敬老会					世代間を超えたコミュニケーションがとれる 安心安全な地域

(グループ2の続き)

【現状の課題】

- ・夢フェスタは人が集まるが、参加者間のコミュニケーションがとれていない。
- ・敬老会や子ども会は対象者が限定され、世代間のコミュニケーションがとれていない。

【取組内容案】

- ・交通安全立哨など子どもたちに積極的にあいさつをし、子どもたちがあいさつを返してくれるようになると世代を超えたコミュニケーションにつながるのでは。
- ・イベントを通して世代間のコミュニケーションをとれるようにするには、イベントを小学生～大学生に企画してもらうのがよいのでは。
- ・敬老会はお年寄りだけだが、子どもたちから記念品を渡してもらう、などの関わりが生まれるようにするとよいのでは。

【その他意見】

- ・何かあった時に、ふっとつながれる地域になるといい。

《今後の予定》

●令和8年度 第4回崇化館地域会議

日時：9月15日（火）18：30～

場所：崇化館交流館 4階 第2会議室